A型肝炎ワクチンの説明書
商品名：エイムゲン(Aimmugen)

■A型肝炎について

A型肝炎ウイルスによる急性肝炎です。発熱、黄疸、腹痛、食欲不振がみられます。軽症例が多いのですが、劇症化といって死亡（50歳以上では約2%）につながる場合があり、治療のため帰国を余儀なくされることもあります。
発症2週間前後は感染力が強くヒトーヒト感染する可能性があります。

■感染経路

・汚染された水や食物(二枚貝や生鮮野菜、カットフルーツ)を介した経口感染。
・日本では生牡蠣での感染や性行為（リミング）による集団感染。

■流行地域

・東南アジア諸国、中国、インド、アフリカ、東欧、西欧など全世界でみられます。

■診断と治療

・採血による抗体の上昇や腹部エコー、腹部CTによって総合的に診断します。
・特別な治療法はなく、安静と対症療法のみです。

■予防方法

・食事の前の手洗いを徹底する。
・加熱されていない食物の摂取を避ける。
・ワクチンを接種する。

■ワクチン接種対象者

厚生労働省や米国疾病対策予防センターが接種を推奨する国や地域に赴く方。

■ワクチンについて

国内承認ワクチン「エイムゲン」、輸入国内未承認ワクチン「Havrix」を取り扱っています。

	エイムゲン（国内ワクチン）	**参考　Havrix1440**（輸入ワクチン）
【製造会社】	KMバイオロジクス	GSK（GlaxoSmithkline）
【適応年齢】	制限なし（通常1歳以上）	19歳以上。
【接種回数】	合計3回。	合計2回。
【ｽｹｼﾞｭｰﾙ】	初回と2-4週後、24週後。	初回と半年～1年後。
【接種方法】	皮下注射or筋肉注射。	筋肉注射。
【持続期間】	10年。	25年。

■副反応

注射部位の違和感、発赤、疼痛を生じることがあります。まれに発熱、頭痛、倦怠感、筋肉痛を認めます。ごくまれにアナフィラキシーショックを起こします。

■諸注意

過去に同ワクチンにアレルギーを起こされた方、発熱している方は接種できません。
妊娠・授乳中の方には推奨しません。

■健康被害が生じた場合

PMDAによる公的救済制度の適応です。
発生した副反応などの症状には保険診療で対応します。